

§リモートアクセスの利用 (Windows)

1. HOME-UNIT 2のリモートアクセスについて

HOME-UNIT 2 ネットワークプラスを利用すると、社外のネットワークにある PC から、HOME-UNIT 2 を経由して社内ネットワークに接続することができます。HOME-UNIT 2 では、PC の接続用に Windows OS の機能を利用します。

※社内ネットワークに同時に接続出来る台数に限りがあります。上限数は、契約内容をご確認ください。

2. リモートアクセス(Windows)の動作環境

「HOME-UNIT2 リモートアクセス(Windows)」は以下の環境での動作を確認しています。

下記以外の環境でリモートアクセスを実施する場合、デモ等の事前接続確認を実施していただくことを強く推奨いたします。

- Windows 7 (32bit/64bit)
- Windows 8/8.1 (32bit/64bit)
- Windows 10 (32bit/64bit)
- Windows 11 (32bit/64bit)

※デモ等を利用した事前の動作確認を推奨いたします。

※全てのアプリケーション、用途での動作を保証するものではありません。

※青字の設定値は「HOME-UNIT2 設定内容通知書」をご参照下さい。

3. 新しい接続の作成 (Window 7)

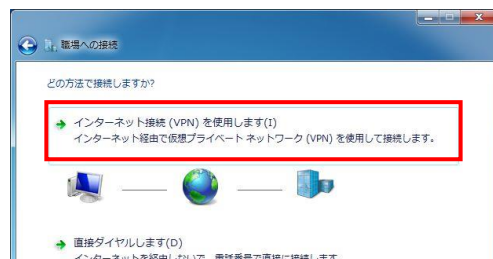
- ① 「コントロールパネル」-「ネットワークとインターネット」-「ネットワークと共有センター」の「ネットワーク設定の変更」項にて「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。



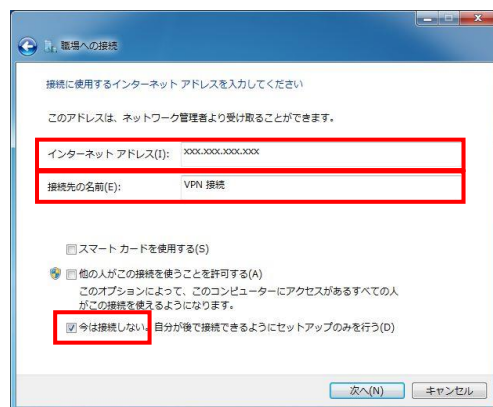
- ② 「職場に接続します」を選択し、「次へ」をクリックします。※既存の設定がある場合は既存の接続を使用するか確認画面が表示されます。「いいえ、新しい接続を作成します」をチェックし、「次へ」をクリックしてください。



- ③ 「インターネット接続(VPN)を使用します」をクリックします。

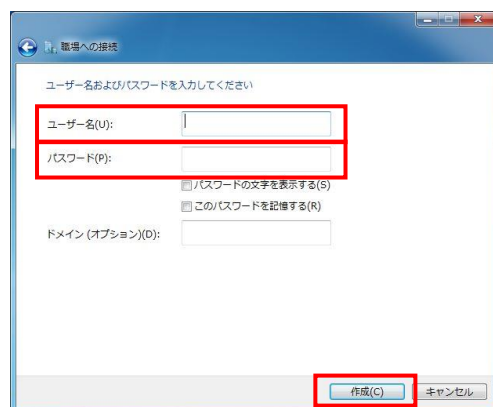


- ④ 以下の設定し、「次へ」をクリックします。



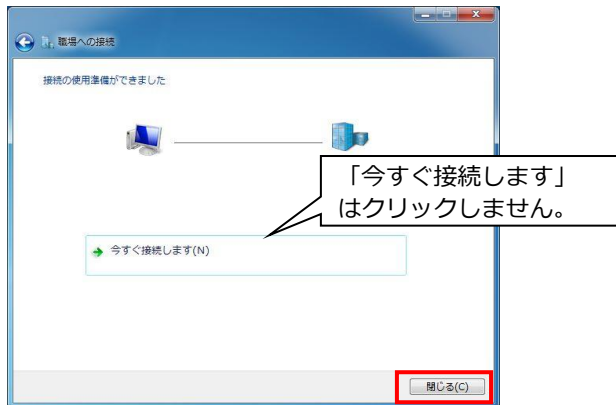
インターネットアドレス	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用 IP アドレス を指定します。
接続先の名称	任意の名称
今は接続しない	チェック ON

- ⑤ 以下の設定し、「作成」をクリックします。



ユーザー名	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用ユーザー名 を入力します。
パスワード	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用パスワード を入力します。

- ⑥ 「接続の使用準備ができました」画面が表示されます。「閉じる」をクリックします。



4. アダプターの設定(Window 7)

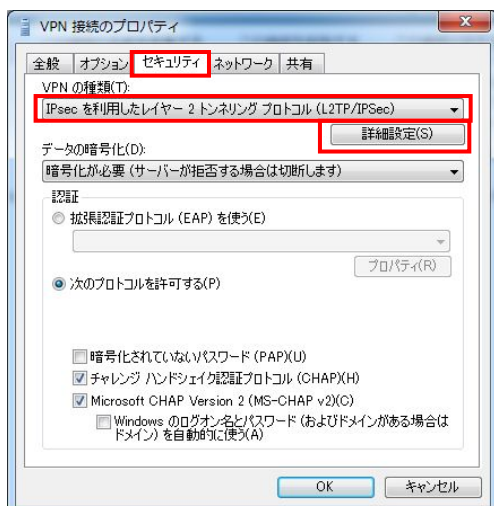
- ① 「コントロールパネル」-「ネットワークとインターネット」-「ネットワークと共有センター」の「アダプターの設定の変更」をクリックします。



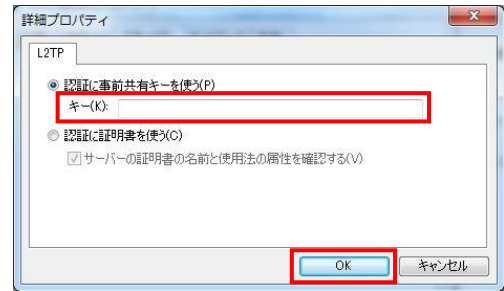
- ② 作成した VPN 接続を選択し、「この接続の設定を変更する」をクリックします。



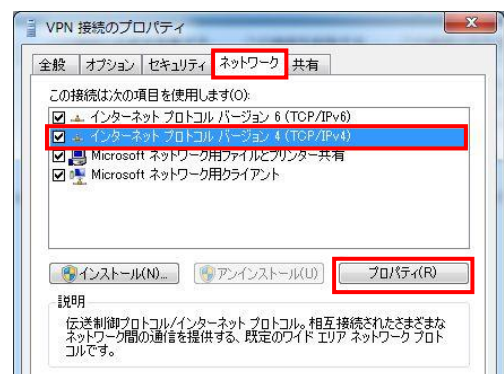
- ③ 「セキュリティ」タブの「VPN の種類」にて「IPsec を利用したレイヤー 2 トンネリングプロトコル (L2TP/IPsec)」を選択し、「詳細設定」をクリックします。



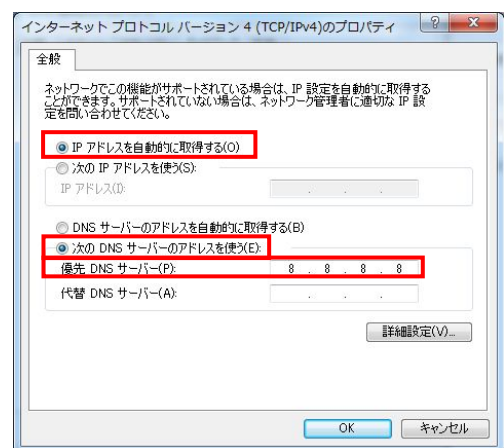
- ④ 「認証に事前共有キーを使う」の「キー」に「リモートアクセス接続用シークレットキー」を入力後、「OK」をクリックします。



- ⑤ 「ネットワーク」タブの「インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4)」を選択し「プロパティ」をクリックします。



- ⑥ 以下の設定し、「OK」をクリックします。



IP アドレスを自動取得する	チェックを入れる
次の DNS サーバーのアドレスを使う	チェックを入れる
優先 DNS サーバー	プロバイダ指定の DNS サーバーの IP アドレス

以上でリモートアクセスの設定は終了です。

5. リモートアクセス接続

※社内ネットワークに接続されている状態での実施はお控えください。

- ① 作成した VPN 接続を選択し、「この接続を開始する」をクリックします。

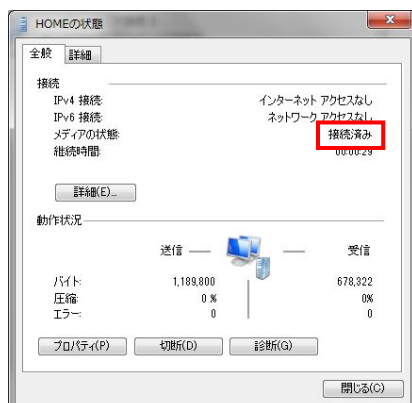
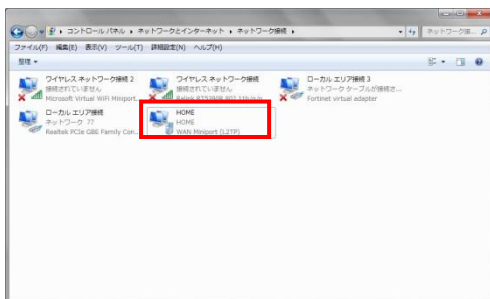


- ② ユーザー名、パスワードを入力し「接続」をクリックすると接続が始まります。



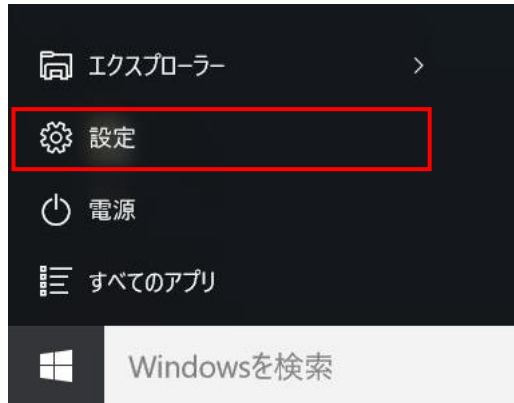
ユーザー名	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用ユーザー名 を入力します。
パスワード	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用パスワード を入力します。

- ③ 作成した VPN 接続をクリックし「メディアの状態」が「接続済み」になっていれば接続完了です。

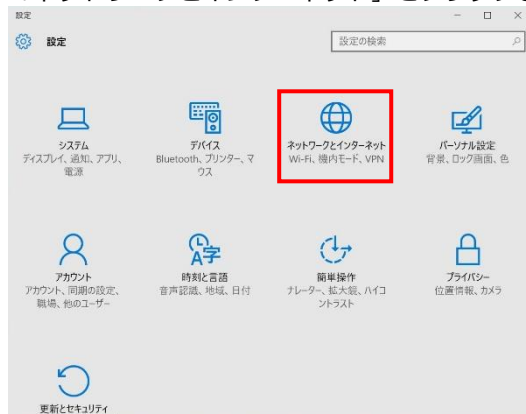


6. 新しい接続の作成 (Window 10)

- ① 「Windows アイコン」から「設定」をクリックします。



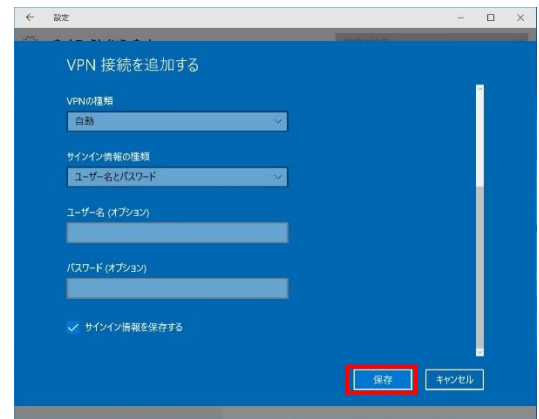
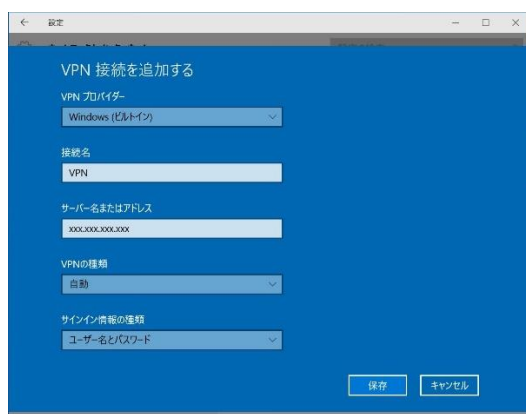
- ② 「ネットワークとインターネット」をクリックします。



- ③ 「VPN」を選択し、「VPN 接続を追加する」をクリックします。



- ④ 以下の設定し、「保存」をクリックします。



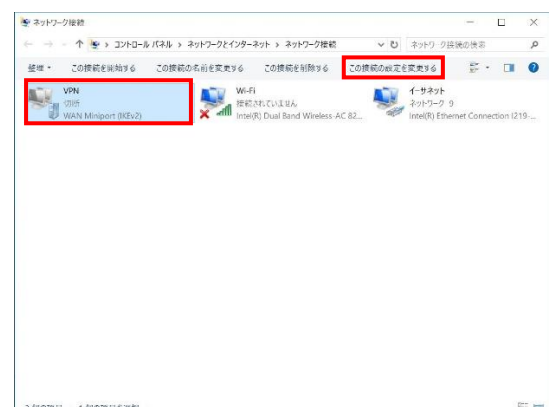
VPN プロバイダ	Windows(ビルトイン)
接続名	任意
サーバー名またはアドレス	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用 IP アドレス を指定します。
VPNの種類	自動
サイン情報の種類	ユーザー名とパスワード
ユーザー名 (オプション)	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用ユーザー名 を入力します。
パスワード (オプション)	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用パスワード を入力します。

7. アダプターの設定(Window 10)

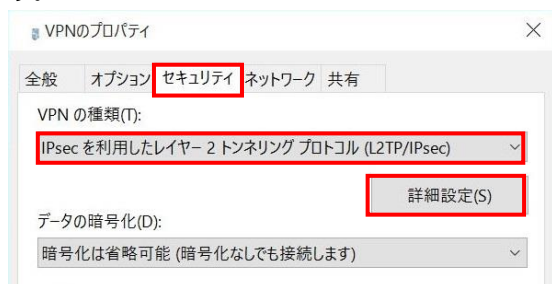
- ① 作成した VPN 接続が追加されていることを確認し、「アダプターのオプションを変更する」をクリックします。



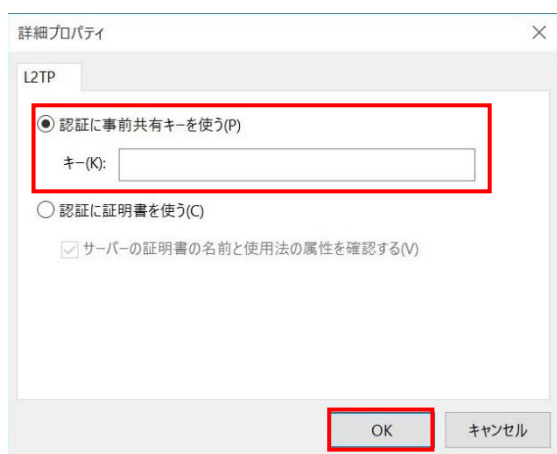
- ② 作成した VPN 接続を選択し、「この接続の設定を変更する」をクリックします。



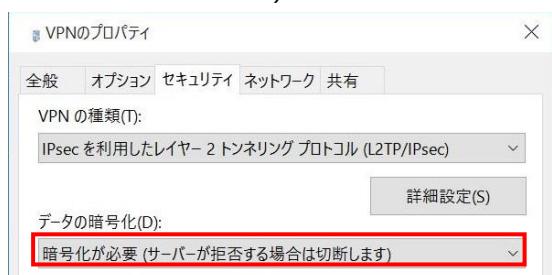
- ③ 「セキュリティ」タブの「VPNの種類」にて「IPsecを利用したレイヤー 2 トンネリングプロトコル (L2TP/IPsec)」を選択し、「詳細設定」をクリックします。



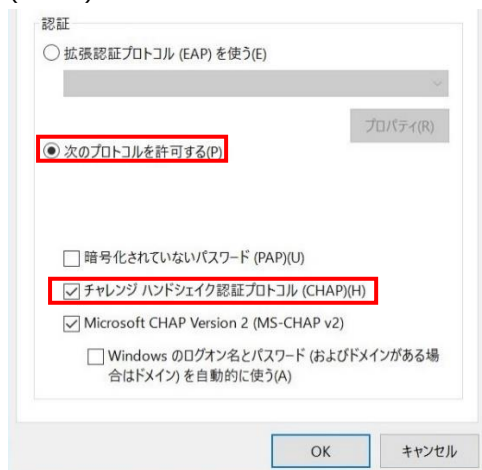
- ④ 「認証に事前共有キーを使う」の「キー」に「リモートアクセス接続用シークレットキー」を入力後、「OK」をクリックします。



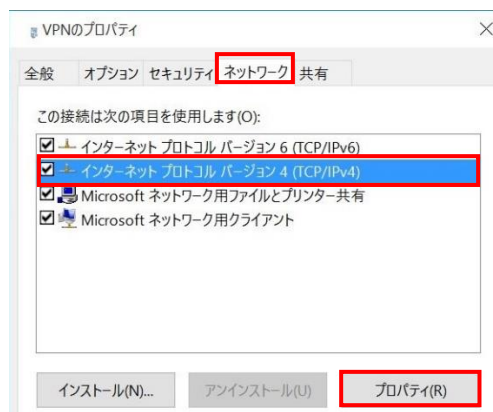
- ⑤ 「データの暗号化」にて「暗号化が必要(サーバーが拒否する場合は切断します)」を選択します。



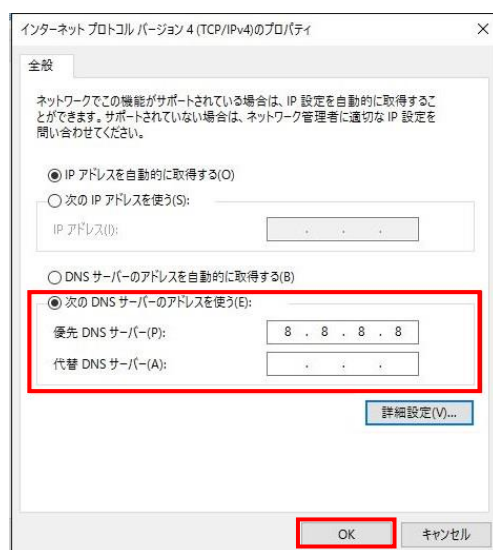
- ⑥ 「認証」にて「次のプロトコルを許可する」を選択し、「チャレンジハンドシェイク認証プロトコル (CHAP)」をチェックします。



- ⑦ 「ネットワーク」タブの「インターネットプロトコルバージョン4(TCP/IPv4)」を選択し「プロパティ」をクリックします。

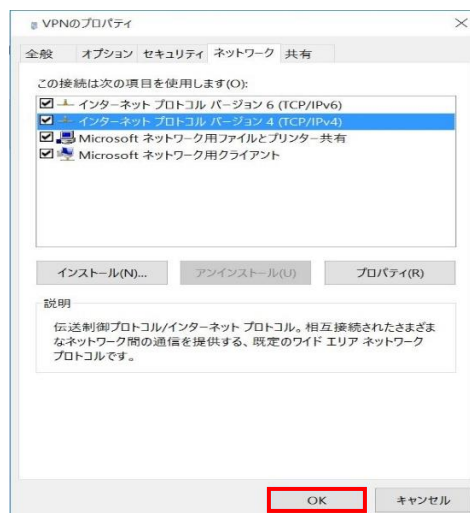


- ⑧ 以下の設定し、「OK」をクリックします。



IPアドレスを自動取得する	チェックを入れる
次のDNSサーバーのアドレスを使う	チェックを入れる
優先DNSサーバー	プロバイダ指定のDNSサーバーのIPアドレス

- ⑨ 「OK」をクリックします。



以上でリモートアクセスの設定は終了です。

8. リモートアクセス接続

※社内ネットワークに接続されている状態での実施はお控えください。

- ① 「ネットワークとインターネット」の設定画面に戻ります。



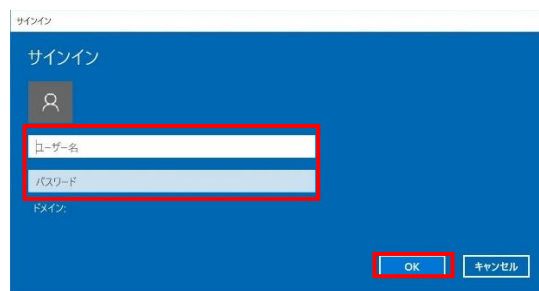
- ② 作成した VPN 接続をクリックします。



- ③ 「接続」をクリックしてください。



- ④ ユーザー名、パスワードを事前に登録しなかった場合、サインイン画面が表示されます。ユーザー名、パスワードを入力し、「OK」をクリックします。



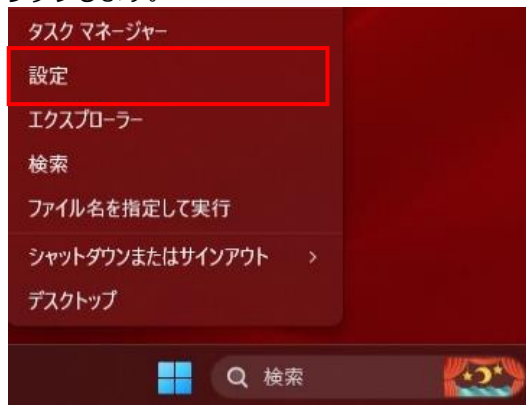
ユーザー名	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用ユーザー名 を入力します。
パスワード	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用パスワード を入力します。

- ⑤ 「接続済み」になっているれば接続完了です。

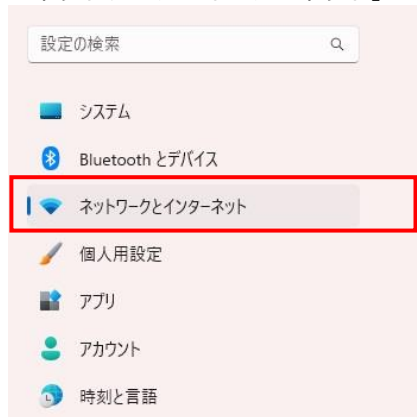


9. 新しい接続の作成 (Window 11)

- ① 「Windows アイコン」を右クリックし、「設定」をクリックします。



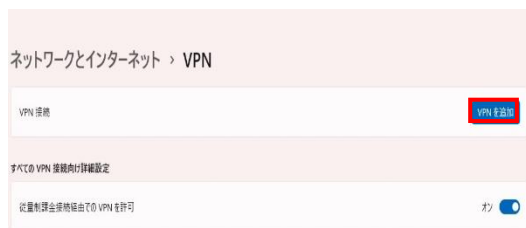
- ② 「ネットワークとインターネット」をクリックします。



- ③ 「VPN」をクリックします。



- ④ 「VPNを追加」をクリックします。



- ⑤ 以下の設定をし、「保存」をクリックします。

VPN接続を追加

VPN プロバイダー
Windows (ビルトイン)

接続名
[空白]

サーバー名またはアドレス
[空白]

VPN の種類
自動

サインイン情報の種類
ユーザー名とパスワード

ユーザー名 (オプション)
[空白]

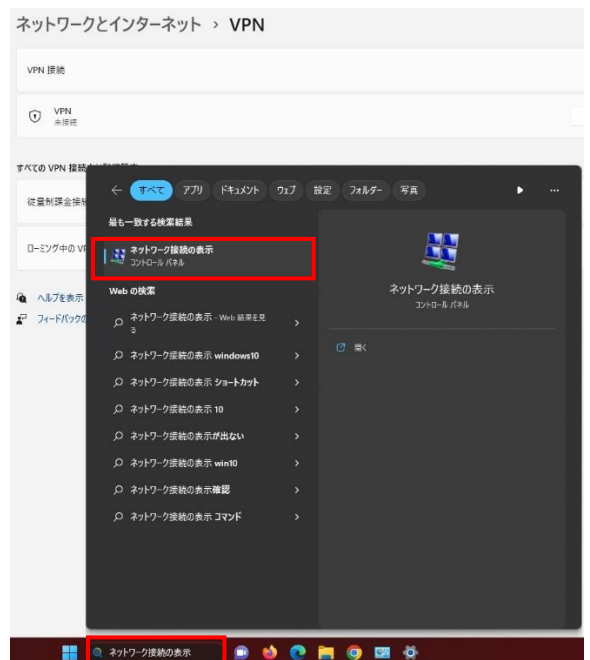
パスワード (オプション)
[空白]

保存 キャンセル

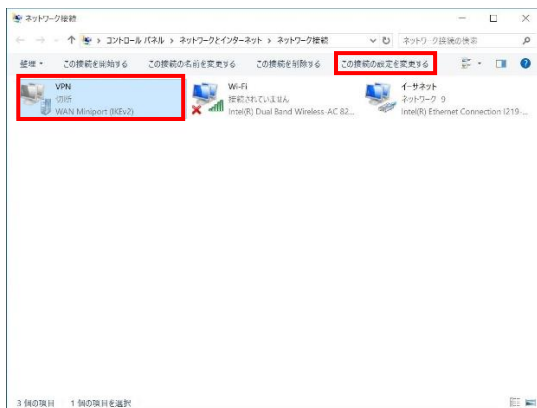
VPN プロバイダー	Windows(ビルトイン)
接続名	任意
サーバー名またはアドレス	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用 IP アドレス を指定します。
VPN の種類	自動
サイン情報の種類	ユーザー名とパスワード
ユーザー名 (オプション)	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用ユーザー名 を入力します。
パスワード (オプション)	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用パスワード を入力します。

10. アダプターの設定(Window 11)

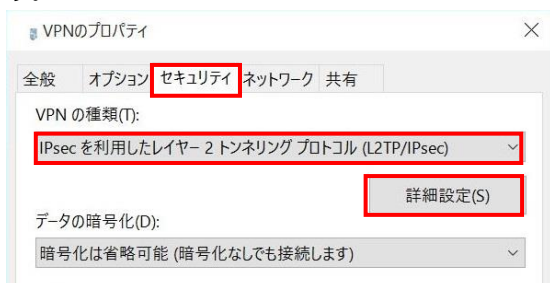
- ① 作成した VPN 接続が追加されていることを確認し、タスクバーから「ネットワーク接続の表示」を検索し、クリックします。



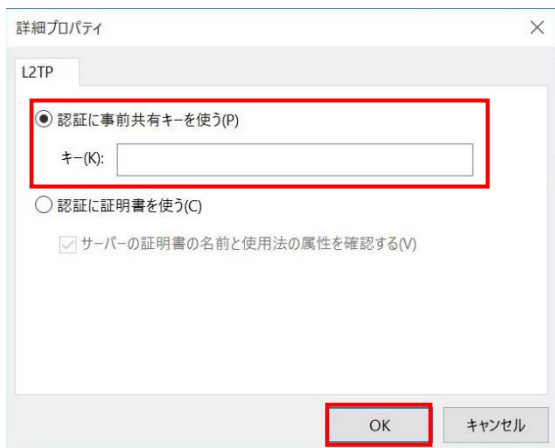
- ② 作成した VPN 接続を選択し、「この接続の設定を変更する」をクリックします。



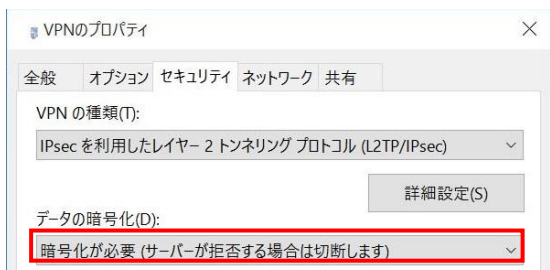
- ③ 「セキュリティ」タブの「VPN の種類」にて「IPsec を利用したレイヤー 2 トンネリング プロトコル (L2TP/IPsec)」を選択し、「詳細設定」をクリックします。



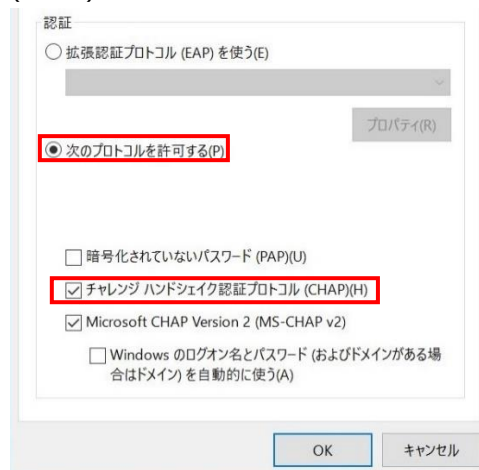
- ④ 「認証に事前共有キーを使う」の「キー」に「リモートアクセス接続用シークレットキー」を入力後、「OK」をクリックします。



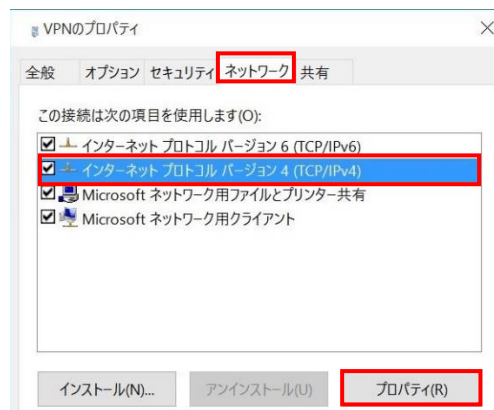
- ⑤ 「データの暗号化」にて「暗号化が必要(サーバーが拒否する場合は切断します)」を選択します。



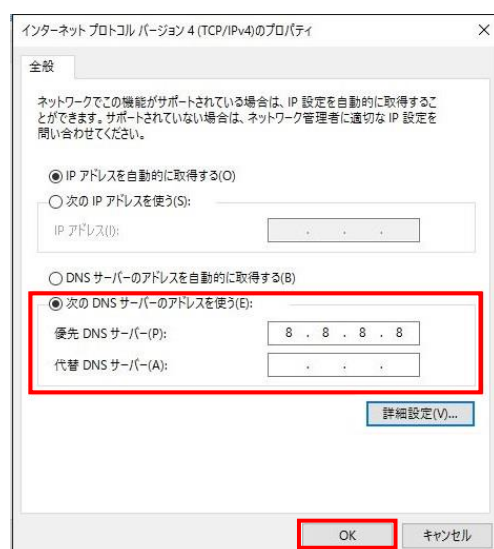
- ⑥ 「認証」にて「次のプロトコルを許可する」を選択し、「チャレンジハンドシェイク認証プロトコル (CHAP)」をチェックします。



- ⑦ 「ネットワーク」タブの「インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)」を選択し「プロパティ」をクリックします。

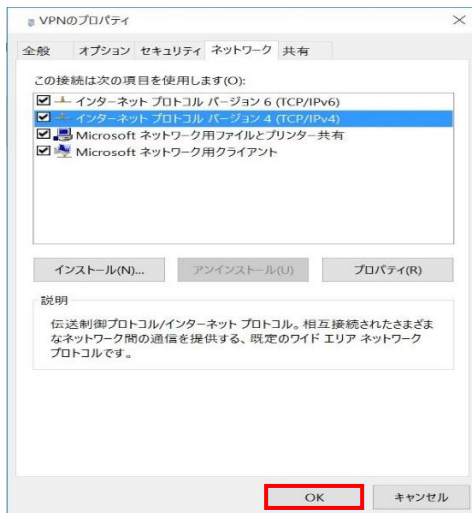


- ⑧ 以下の設定をし、「OK」をクリックします。



IP アドレスを自動取得する	チェックを入れる
次の DNS サーバーのアドレスを使う	チェックを入れる
優先 DNS サーバー	プロバイダ指定の DNS サーバーの IP アドレス

- ⑨ 「OK」をクリックします。

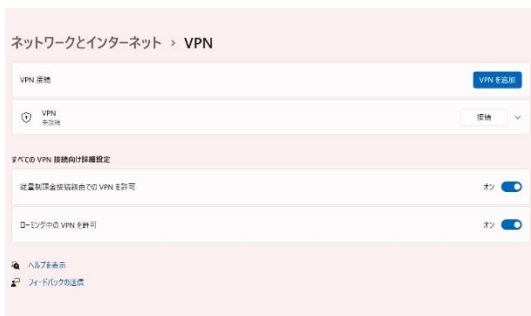


以上でリモートアクセスの設定は終了です。

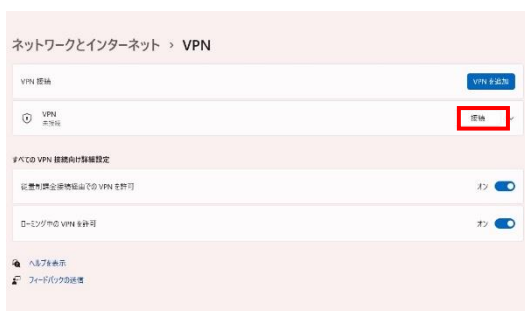
11. リモートアクセス接続

※社内ネットワークに接続されている状態での実施はお控えください。

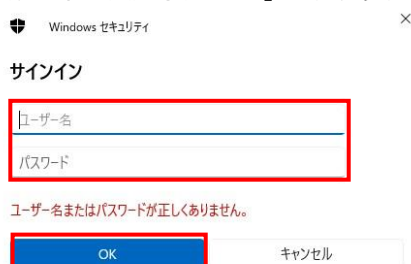
- ① 「VPN」の設定画面に戻ります。



- ② 作成した VPN 接続をクリックします。



- ③ ユーザー名、パスワードを事前に登録しなかった場合、サインイン画面が表示されます。ユーザー名、パスワードを入力し、「OK」をクリックします。



ユーザー名	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用ユーザー名 を入力します。
パスワード	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用パスワード を入力します。

- ④ 「接続済み」になっていれば接続完了です。

ネットワークとインターネット > VPN



§リモートアクセスの利用 (Mac)

1. HOME-UNIT2 のリモートアクセスについて

HOME-UNIT 2 ネットワークプラスを利用すると、社外のネットワークにいる Mac から、HOME-UNIT2 を経由して社内ネットワークに接続することができます。

HOME では、Mac の接続用に Mac OS の機能を利用します。

※社内ネットワークに同時に接続出来る台数に限りがあります。上限数は、契約内容をご確認ください。

2. リモートアクセス(Mac)の動作環境

「HOME-UNIT2 リモートアクセス(Mac)」は以下の環境での動作を確認しています。

下記以外の環境でリモートアクセスを実施する場合、デモ等の事前接続確認を実施していただくことを強く推奨いたします。

- Mac OS X v10.6 Snow Leopard
- Mac OS X v10.7 Lion
- Mac OS X v10.8 Mountain Lion
- Mac OS X v10.10 Yosemite
- Mac OS X v10.11 El Capitan

※デモ等を利用した事前の動作確認を推奨いたします。

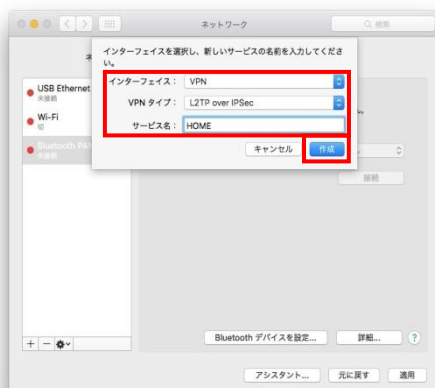
※全てのアプリケーション、用途での動作を保証するものではありません。

3. 新しい接続の作成 (Mac)

- ① [システム環境設定]-[ネットワーク]をクリックし、ネットワークウィンドウを起動させ、ウィンドウ左下の[+]をクリックします。



- ② 以下の設定し、「作成」をクリックします。

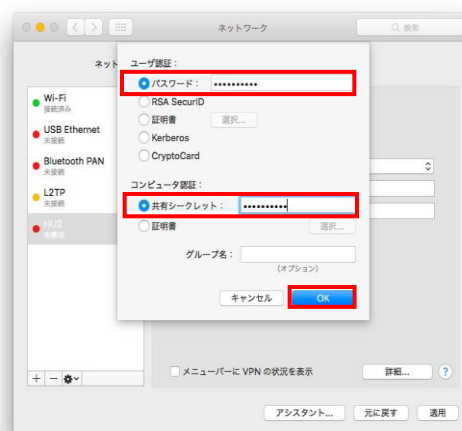


インターフェイス	VPN
VPN タイプ	L2TP over IPSec
サービス名	HOME(任意の文字列)

- ③ 以下の設定をし、「認証設定」をクリックします。

構成	デフォルト
サーバーアドレス	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用 IP アドレス を指定します。
アカウント名	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用ユーザー名 を入力します。

- ④ [ユーザー認証]にアカウントのパスワード、[共有シークレット]に事前共有キーを入力し、[OK]をクリックします。

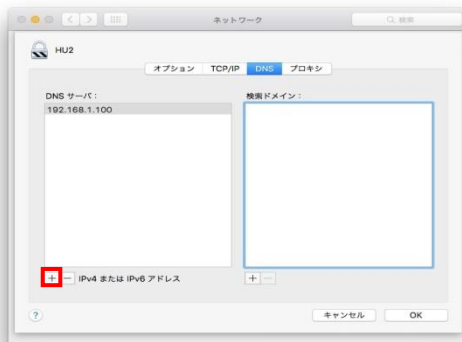


パスワード	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用パスワード を入力します。
事前共有キー	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用シークレットキー を入力します。

- ⑤ [詳細]をクリックし、[オプション]タブにて「すべてのトラフィックを VPN 接続経由で送信」にチェックします。



- ⑥ [DNS] タブにて「+」ボタンを押して、プロバイダから指定されている DNS サーバーの IP アドレスを入力し [OK] ボタンをクリックします。



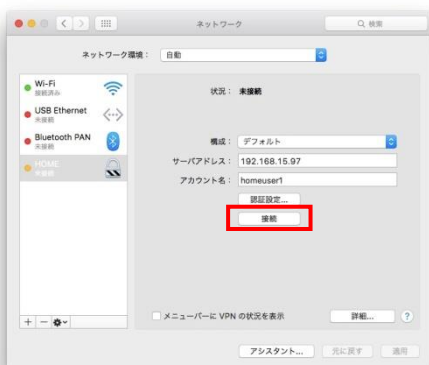
DNS サーバー	プロバイダ指定の DNS サーバーの IP アドレス
----------	----------------------------

以上でリモートアクセスの設定は終了です。

4. リモートアクセス接続

※社内ネットワークに接続されている状態での実施はお控えください。

- ①[システム環境設定]-[ネットワーク]をクリックし、ネットワークウィンドウを起動させ、作成した VPN 接続を選択して「接続」をクリックしてください。



- ②「状況」が「接続済み」になっていれば接続完了です。



§リモートアクセスの利用 (iPhone/iPad)

1. HOME-UNIT 2のリモートアクセスについて

HOME-UNIT 2 ネットワークプラスを利用すると、お手持ちの iPhone や iPad から HOME-UNIT2 を経由して社内ネットワークに接続することができます。

※iPhone、iPad を社内ネットワークに接続した後、ファイルサーバなどに接続する方法については HOME のサービスとしてはサポート外となります。お客様責任で、アプリケーションのインストールや接続設定等をおこなっていただきます。

2. iPhone/iPad 端末の動作環境

HOME-UNIT2 リモートアクセス (iPhone/iPad)は以下の環境での動作を確認しております。
下記以外の環境でリモートアクセスを実施する場合、デモ等の事前接続確認を実施していただくことを強く推奨いたします。

- iOS 7/8/9

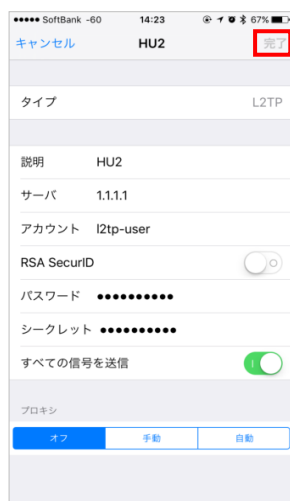
※接続ができていた機器であってもキャリアのネットワーク設定変更等により接続ができなくなる場合があります。

3. iPhone/iPad の設定

- ① 「設定」アプリを起動し、[一般]-[VPN]にて、「VPN 構成を追加」をタップします。



- ② 「L2TP」を選択し、次のパラメータを入力し、「完了」をタップします。



説明	任意の値	例) HOME
サーバー	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用 IP アドレス を指定します。	
アカウント	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用ユーザー名 を入力します。	
RSA Secure ID	(空白)	
パスワード	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用パスワード を入力します。	
シークレット	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用シークレットキー を入力します。	

- ③ iPhone/iPad に設定が追加されたことを確認します。



以上で iPhone/iPad の設定は完了です。

4. iPhone/iPad からのリモート接続

- ① 「設定」アプリを起動し、[一般]-[VPN]にて、VPN のスイッチをスライドすると接続が開始されます。
「状況」が「接続中」となれば、接続完了です。

※前章でパスワードを空欄としていた場合、パスワードの入力が求められます。



※VPN 接続を終了する場合は、VPN のスイッチをオフにスライドしてください。

§リモートアクセスの利用 (Android)

1. HOME-UNIT 2のリモートアクセスについて

HOME-UNIT 2 ネットワークプラスを利用すると、お手持ちの Android 端末から HOME-UNIT を経由して社内ネットワークに接続することができます。

※Android 端末を社内ネットワークに接続した後、ファイルサーバなどに接続する方法については HOME のサービスとしてはサポート外となります。お客様責任で、アプリケーションのインストールや接続設定等をおこなっていただきます。

2. Android 端末の動作環境

HOME-UNIT2 リモートアクセス (Android)は以下の環境での動作を確認しております。

下記以外の環境でリモートアクセスを実施する場合、デモ等の事前接続確認を実施していただくことを強く推奨いたします。

- Android OS 4/5/6

※Android 端末の実装内容は各機種、メーカー、キャリアにより異なります。

このため、全ての Android 端末からの接続を保証するものではありません。

※接続ができていた機器であってもキャリアのネットワーク設定変更等により接続ができなくなる場合があります。

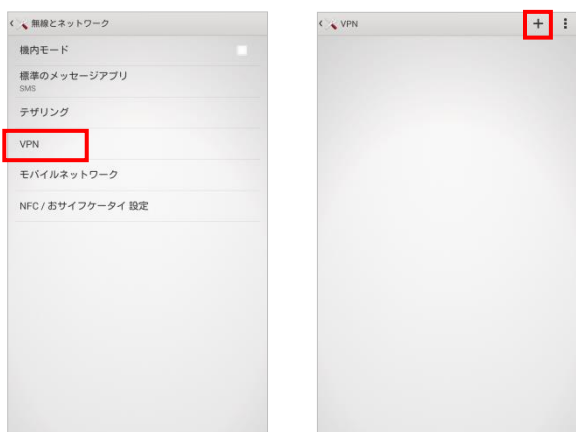
3. Android 端末の設定

※本手順は Android OS 4.4.2 にて作成しております。

各機種、メーカー、バージョンにより表記が異なる場合があります。

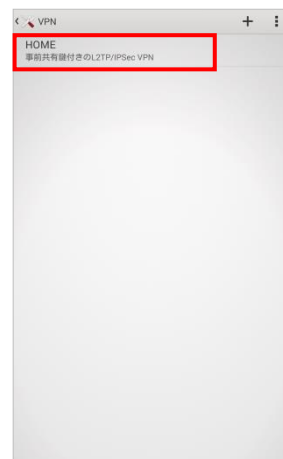
- ① Android 端末にて、[設定]-[接続]-[その他のネットワーク]-[VPN]をタップします。
- ② [+]をタップし、各項目を入力し、[保存]をクリックします。

※L2TP/IPSec PSK で接続できない場合、L2TP/IPSec RSA に変更し接続確認を行ってください。



名前	任意の名前	例) HOME
タイプ	L2TP/IPSec PSK	
サーバーアドレス	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用 IP アドレス を入力します。	
IPSec 事前共有鍵	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用シークレットキー を入力します。	
DNS サーバー	プロバイダ指定の DNS サーバーの IP アドレス を指定します。	

- ③ 入力が終わったら戻るボタンを2回押下し以下の画面のように設定が追加されたことを確認します。



- ④ 以上で Android 端末の設定は終了です。

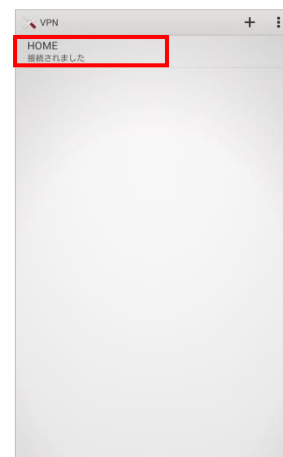
4. Android 端末からのリモート接続

- ① 「設定」アプリを起動し、「その他」>「無線とネットワーク」>「VPN 設定」にて設定した VPN 接続をタップし、ユーザー名とパスワードを入力し「接続」をタップします。



ユーザー名	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用ユーザー名 を入力します。
パスワード	『HOME-UNIT2 設定内容通知書』に記載する、 リモートアクセス接続用パスワード を入力します。

表示が「接続されました」となれば設定完了です。



※接続を終了する際は VPN 接続を再度タップし切断して下さい。

- Canon、iR はキヤノン株式会社の商標です。
- Mac OS は米国 Apple Computer,Inc.の商標です。
- Microsoft、Windows、WindowsXP/Vista/7/8、Exchange、Microsoft OFFICE、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Android は、Google Inc.の商標または登録商標です。
- iPhone、iPad、Multi-Touch は Apple Inc.の商標です。
- Firefox は、米国 Mozilla Foundation の米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- その他記載されている会社名、製品名等は、該当する各社の商標または登録商標です。

ご不明な点がありましたら、
ホームコンタクトセンター (フリーダイヤル) **0120-188089**
まで、お問い合わせください。